

奈良県地域医療等対策協議会

第3回 救急医療部会

資料

休日夜間応急診療所の経営状況(収支)に関する調査 総括表 (公開用)

※市町村議会での決算報告が未了のところがあるため、各診療所の決算にかかるデータは空白としています。

1. 平成19年度決算見込額

(単位:円)

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
歳入 A	診療使用料											377,221,280
	診断手数料											29,215
	その他医業収入											0
	負担金(他の市町村からのもの)※											3,273,000
	負担金(その他)											1,000,000
	その他収入											588,398
歳入合計												382,111,893
歳出 B	人件費(医師※)											157,193,300
	人件費(医師以外)											125,722,681
	派遣委託料(医師※)											295,032,246
	派遣委託料(医師以外)											97,349,777
	市町村職員人件費※											35,630,693
	医薬材料費											22,903,524
	検査等費用											252,564
	施設等維持管理費											13,041,438
	運営事務費											18,854,449
	備品購入費											295,815
	負担金・補助金等											16,410,875
その他支出											19,695,252	
歳出合計												802,382,614
差引額(A-B)												-420,270,721

※「医師」には歯科医師を含む。

※奈良市は、委託先の医師会・歯科医師会が医薬材料の購入を行い、診療報酬を全額委託先へ支払うシステムとなっている。

2. 来所患者数

診療科名	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
内科	2,468	2,967	372	574	1,398	2,791	656	309	1,197	189	380	13,299
外科	0	0	10	0	44	35	37	0	75	10	0	211
小児科	4,204	4,706	721	1,224	2,360	8,057	780	425	2,309	195	761	25,742
歯科	533	0	143	0	320	724	0	0	352	0	0	2,072
その他	0	0	6	0	347	0	0	0	0	18	0	371
合計	7,205	7,673	1,252	1,798	4,467	11,607	1,473	734	3,933	412	1,141	41,695

3. 医師等配置延べ人数

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
医師・歯科医師	1,682	1,149	71	72	239	1,390	154	72	320	72	121	5,342
看護師(准看護師を含む)	874	1,058	71	93	236	1,636	164	72	313	78	242	4,837
薬剤師	874	0	12	12	132	634	0	0	172	0	0	1,836
検査技師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療事務	0	853	71	78	0	1,066	72	77	201	76	136	2,630
一般事務	1,677	0	0	0	228	0	0	0	150	0	61	2,116
その他	147	0	0	0	0	168	0	0	0	0	53	368
合計	5,254	3,060	225	255	834	4,894	390	221	1,156	226	613	17,128

※土日・休日昼間、準夜、深夜の各時間帯をそれぞれ1単位としてカウント。

休日夜間応急診療所の状況 分析編（公開用）

※市町村議会での決算報告が未了のところがあるため、各診療所の決算にかかるデータは空白としています。

1. 基本データ

（単位：円）

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計	
開設時間	【内科】 【小児科】 平日・土曜 21:30～5:30 休日 12:30～18:30 21:30～5:30 【歯科】 休日 9:30～15:30	【内科】 【小児科】 平日 22:00～6:00 土曜 16:00～6:00 休日 10:00～6:00	【内科】 【小児科】 休日 10:00～16:00 【歯科】 休日 10:00～16:00	【内科】 【小児科】 休日 12:00～21:00	【内科】 【小児科】 休日 9:30～11:30 12:30～16:30 17:30～20:30 【歯科】 休日 9:30～11:30 12:30～16:30	【内科】 平日土曜 21:00～23:30 休日 9:30～11:30 12:30～23:30 【小児科】 平日土曜 21:00～5:30 休日 9:30～11:30 12:30～5:30 【歯科】休日 9:30～11:30 12:30～20:30	【内科】 【小児科】 【外科】 休日 10:00～16:00 18:00～23:00	【内科】 【小児科】 休日 10:00～16:00	【内科】 【小児科】 休日 8:30～11:30 13:00～15:30 17:30～20:30 【歯科】 休日 8:30～11:30 13:00～15:30	【内科】 【小児科】 休日 9:30～11:30 13:00～15:30	【内科】 【小児科】 土曜 18:00～23:30 休日 9:00～16:00 18:00～23:30	(参考) 11診療所を運営する市町村で、奈良県全体の人口のうち約93%を占める。	
地域人口(平成17年国勢調査)	370,102	113,686	71,152	91,672	146,571	138,985	61,130	49,967	209,593	32,273	37,375	1,322,506	
H19交付税単位費用算入額(円)	21,613,957	6,639,262	4,155,277	5,353,645	8,559,746	8,116,724	3,569,992	2,918,073	12,240,231	1,884,743	2,182,700	77,234,350	
H19収支過不足額												-420,270,721	

2. 患者数に関するデータ比較

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
患者数	7,205	7,673	1,252	1,798	4,467	11,607	1,473	734	3,933	412	1,141	41,695
患者数/地域人口	1.95%	6.75%	1.76%	1.96%	3.05%	8.35%	2.41%	1.47%	1.88%	1.28%	3.05%	3.15%
患者一人当たり診療報酬額(円)												9,047
患者一人当たり医薬材料費(円)												664
患者一人当たり収支不足額(円)												-10,080

※奈良市は、医薬材料の購入を委託先の医師会・歯科医師会が行うため、医薬材料費が発生していない。従って一人当たり医薬材料費の平均は、奈良市を除く。

3. 医師・歯科医師に関するデータ比較

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
延べ配置医師(歯科医師)数	1,682	1,149	71	72	239	1,390	154	72	320	72	121	5,342
総患者数/配置医師数	4.3	6.7	17.6	25.0	18.7	8.4	9.6	10.2	12.3	5.7	9.4	7.8
医師一人当たり診療報酬額(円)												70,621
医師一人当たり収支不足額(円)												-78,680

※配置医師(歯科医師)数は、土日・休日昼間、準夜、深夜の各時間帯をそれぞれ1単位(人)としてカウント。準夜～深夜通し勤務の場合は、2カウントとしている。

それぞれの診療所における配置時間の長短にはバラツキがある。

4. 医師確保費用に関するデータ比較

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
医師確保にかかる費用												480,819,826
医師一人当たり確保費用												90,016

※医師確保費用には、直接人件費、派遣委託料、派遣事務等にかかる医師会・歯科医師会への補助金等を含む。

なお、奈良市は、定額委託料のほか、徴収した診療報酬を全額医師会・歯科医師会へ委託料として支払うシステムとなっている。

5. 収支均衡ラインの試算

区分	奈良	生駒	天理	大和郡山	三室	橿原	桜井	磯城	葛城	御所	五條	市町村計
試算1(必要な患者数の増)人												35,792
上記の場合の患者数/医師数												19.2
試算2(必要な診療報酬の増)												8,490
上記の場合の患者当たり診療報酬												17,336

試算1の条件：一人当たり診療報酬額・医薬材料費を固定した場合、収支が均衡するのに必要な患者数の増。

試算2の条件：患者数を固定した場合、収支均衡に必要な一人当たり診療報酬の増。

※市町村計の欄は、奈良市を除くものである。

奈良県における小児救急医療のあるべき姿に関する意見書

従来から県内の小児救急医療の中核を担ってきた小児救急二次輪番病院体制は近年の小児科勤務医師不足に起因する相次ぐ輪番担当病院の小児科閉鎖から、その体制そのものが崩壊の危機にある。

さらに、近年には「コンビニ受診」と言われるような一次救急患者が二次救急輪番病院へ殺到する現実が加わり、小児科勤務医師の疲弊や患者からの心理的圧迫感（うつ状態など）などはリミットに達している。このような現状がさらに小児科勤務医師の減少を招く悪循環となっている。

以上の現実を鑑み、以下のようなあるべき体制を提案する。

- 1) 一次救急患者のための休日夜間診療所の充実
 - ・ 市町村の枠を超えた広域診療所を開設（県内に最低2箇所）
 - ・ 診療時間帯の拡大（休日は24時間）
 - ・ 小児科開業医師の協力・参画
 - ・ 医療設備、看護師などの充実
 - ・ 適正受診の指導（輪番病院情報は救急・トリアージセンターのみ）
 - ・ トリアージ・センターの併設
- 2) 一次救急・二次救急のトリアージ・センター設置
 - ・ 休日・夜間診療所と#8000をドッキングさせて、トリアージ専属のスタッフ（看護師、医師）を配置する（トリアージ・センター）
 - ・ 二次輪番病院は救急搬送患者、休日夜間休日診療所もしくは開業医師からの紹介以外の問い合わせはすべてトリアージ・センターへ紹介する。
 - ・ トリアージは小児科経験の豊富な看護師が行い、小児科医師がアドバイスする
- 3) 医療圏に基づく二次救急、三次救急病院の受け入れ体制の整備（集約化・センター化など）
- 4) 以上の体制維持は県の指導のもとに行う

平成20年9月

市立奈良病院 鈴木 博

小児輪番時間別患者数調べ(H20年8月8日～21日)

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計	平均
北和	病院名	天理よろ	三室	県奈良	済奈良	県奈良	社保	三室	天理よろ	市奈良	三室	県奈良	市奈良	三室	県奈良		
	患者合計	18	30	23	11	8	24	25	27	47	41	14	6	9	8	291	20.8
	8:30~12:00	/	7	5	/	/	/	/	/	/	7	/	/	/	/	19	6.3
	12:00~17:30	/	5	6	/	/	/	/	/	25	15	/	/	/	/	51	12.8
	休日昼間計	/	12	11	/	/	/	/	/	25	22	/	/	/	/	70	17.5
	17:30~21:00	2	10	2	3	2	13	15	16	10	6	6	2	5	2	94	6.7
	21:00~24:00	9	5	6	4	5	5	5	8	5	8	5	2	3	5	75	5.4
	0:00~2:00	4	2	1	1		2	5	1	1	3	2		1		23	1.6
	2:00~4:00	2		1	1				1		1		2		1	9	0.6
	4:00~8:30	1	1	2	2	1	4		1	6	1	1				20	1.4
夜間計	18	18	12	11	8	24	25	27	22	19	14	6	9	8	221	15.8	

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計	合計
南和	病院名	高田市	国保中央	済中和	大淀	済御所	国保中央	済中和	友紘会	土庫	高田市	大淀	済中和	土庫	国保中央		
	患者合計	12	35	17	9	7	12	23	14	58	43	4	5	9	9	257	18.4
	8:30~12:00	/	5	3	/	/	/	/	/	/	15	/	/	/	/	23	7.7
	12:00~17:30	/	7	3	/	/	/	/	/	18	11	/	/	/	/	39	9.8
	休日昼間計	/	12	6	/	/	/	/	/	18	26	/	/	/	/	62	15.5
	17:30~21:00	5	12	4	2	2	6	17	9	23	9	3	4	2	5	103	7.4
	21:00~24:00	5	7	3	7	3	5	4	4	7	4		1	3	2	55	3.9
	0:00~2:00		1	3		2				1	2			2	1	12	0.9
	2:00~4:00		2					1		4	1				1	9	0.6
	4:00~8:30	2	1	1			1	1	1	5	1	1		2		16	1.1
夜間計	12	23	11	9	7	12	23	14	40	17	4	5	9	9	195	13.9	

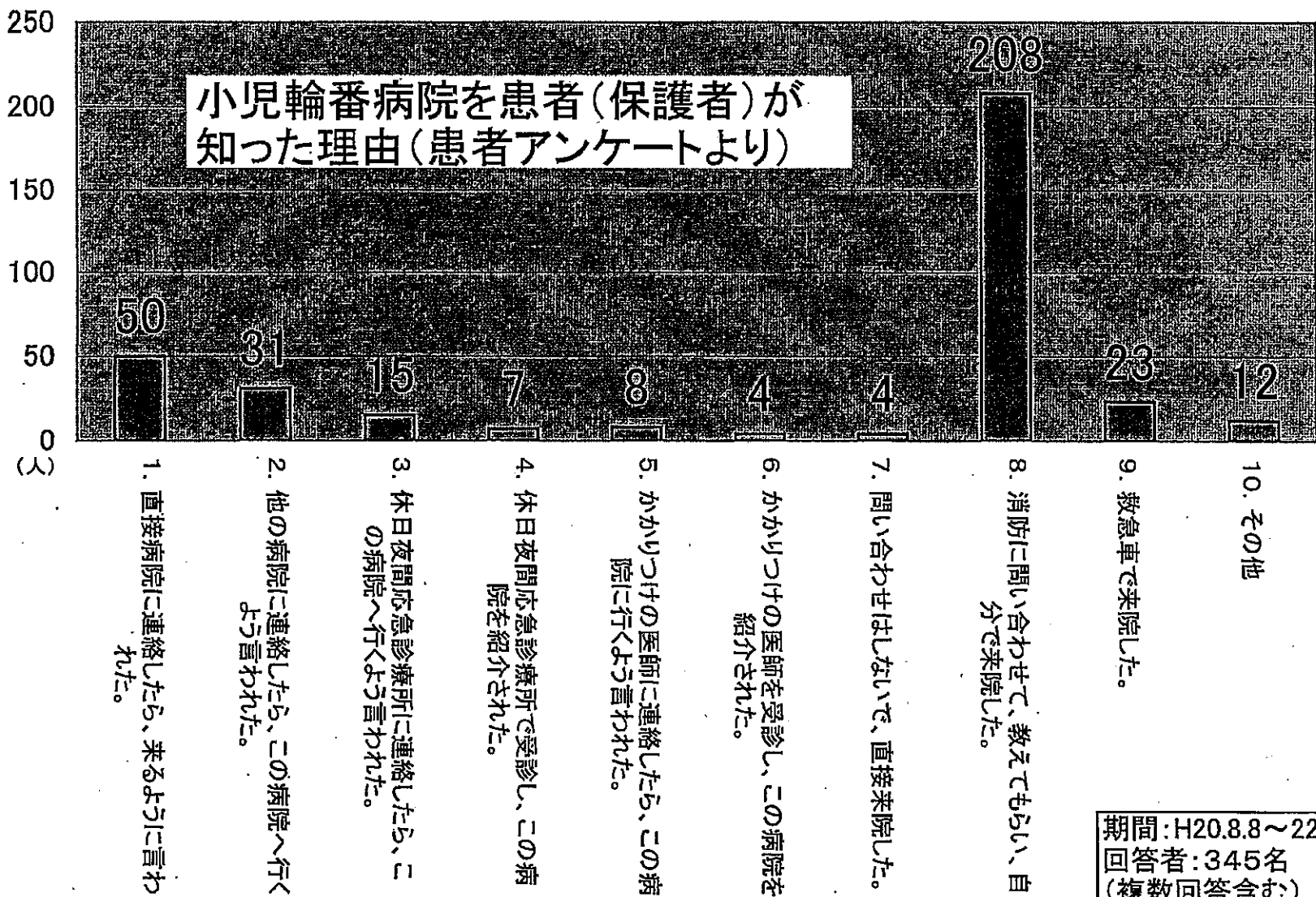
小児輪番入院・外来別患者数調べ(H20年8月8日～21日)

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計(人)	比率(%)
北和	病院名	天理よろ	三室	県奈良	済奈良	県奈良	社保	三室	天理よろ	市奈良	三室	県奈良	市奈良	三室	県奈良		
	患者合計	18	30	23	11	8	24	25	27	47	41	14	6	9	8	291	100.0
	入院	2	1		1	1		3		2	4			1		15	5.2
	外来①	1	18	11		2		13	5	6	17	6	1	8	5	93	32.0
	外来② (うち休診あり)	15	11	12	10	6	24	9	21	39	20	8	5	1	3	184	63.2

		8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	合計(人)	比率(%)
南和	病院名	高田市	国保中央	済中和	大淀	済御所	国保中央	済中和	友誼会	土庫	高田市	大淀	済中和	土庫	国保中央		
	患者合計	12	35	17	9	7	12	23	14	58	43	4	5	9	9	257	100.0
	入院	2	4	3			2	1		5		1			2	20	7.8
	外来①	4	11	7	4	3		10	3	12	13		3	2	5	77	30.0
	外来② (うち休診あり)	6	20	7	5	4	10	12	11	41	30	3	2	7	2	160	62.3

外来①: 点滴、検査等が必要で休日診療所では対応困難と思われる患者
 外来②: 投薬のみなど休日診療所で十分対応できると思われる患者
 (うち休診あり): 外来②のうち、輪番病院よりも近くに休日診療所があった患者

小児輪番病院を患者(保護者)が
知った理由(患者アンケートより)



期間: H20.8.8~22
 回答者: 345名
 (複数回答含む)

受診者の立場から医療資源を考える —限られた医療資源を守るために何をなすべきか—

検索

- * 運営のイメージ図
- * 運営団体の選定等
- * 運営委員会委員

- * 概要
- * よくいただく質問
- * ルール
- * 新規登録
- * 登録内容変更

- * 奈良の魅力の発信と観光客の誘致
- * 受診者の立場から医療資源を考える
- * 地域ぐるみで学校を支援しよう
- * 平城遷都1300年祭を成功させよう

- * 奈良の魅力の大発見!
- * みんなで取り組む防災対策
- * 自分たちでできるまちづくり

- * みんなで教育について語ろう
- * 奈良県の観光戦略について考えよう

- * ストップ温暖化を考える
- * 世界に開かれた奈良づくり

- * みんなで教育について語ろう

- * まほろばからストップ温暖化を考える

- * 世界に開かれた奈良づくり

- * うまいものがある食の風土づくり

- * 奈良に泊まってもらうには

医療資源を考えるのが、私たちのテーマですが、医療資源の人的資源、医師、看護師、等の地域医療を支える医療従事者について考えて見たいと思います。その人たちが不足しているのに、私たち受診者の利用方法は、コンビニを利用するな感覚ではないか。そのために大病院であるほど患者が殺到して、医療従事者は重労働のために疲弊しているのが実情で、よく3時間待って、3分の診察、と言われるような現象を生じています。このような状況で、限られた医療従事者を守って、適切な医療体制を築くために、果たしたら良いのか、を考え話し合ってみたいと思います。

情報BOX・コーディネータ自己紹介・経過論点

参加する

ID	タイトル	投稿者	投稿日
【18】	<u>Re:「1児の母さん」へのお返事</u>	しんせい	2008/10/16 16:40:07
【17】	<u>「1児の母さん」へのお返事</u>	ドクトル・ジバゴ	2008/10/15 01:43:27
【16】	<u>『1児のお母さんからの問い合わせ』</u>	ドクトル・ジバゴ	2008/10/15 01:33:15
【15】	<u>Re:Re:奈良の医療資源の状況は？</u>	bazbird	2008/10/13 09:54:17
【14】	<u>Re:Re:Re:Re:行政が何をするのが重</u>	ドクトル・ジバゴ	2008/10/12 02:57:18
【13】	<u>Re:奈良の医療資源の状況は？</u>	気くぱりくん	2008/10/12 02:33:14
【12】	<u>Re:Re:Re:行政が何をするのが重要だと</u>	bazbird	2008/10/11 21:24:29
【11】	<u>Re:Re:行政が何をするのが重要だと思</u>	王将	2008/10/10 21:12:50
【10】	<u>Re:行政が何をするのが重要だと思</u>	しんせい	2008/10/10 17:13:49

ID	タイトル	投稿者	投稿日
【16】	<u>『1児のお母さんからの問い合わせ』</u>	ドクトル・ジバゴ	2008/10/15 01:33:15
【6】	<u>『医療崩壊』</u>	ドクトル・ジバゴ	2008/10/08 00:58:32
【5】	<u>奈良の医療資源の状況は？</u>	王将	2008/10/07 15:26:48
【1】	<u>医療について思うこと、感じていることを、</u>	しんせい	2008/10/05 10:03:00

受診者の立場から医療資源を考える 一限られた
医療資源を守るために何をなすべきか

ホーム

会議室トップ

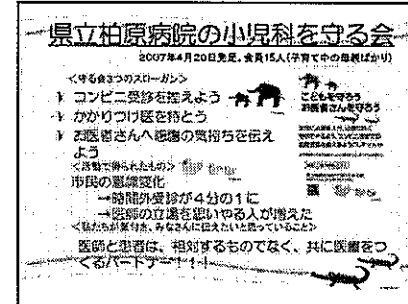
ページ | 1 |

- 【5】奈良の医療資源の状況は？ by 王将
- 【13】Re:奈良の医療資源の状況は？ by 気くぱり
- 【15】Re:Re:奈良の医療資源の状況は？ by be
- 【17】「1児の母さん」へのお返事 by ドクト
- 【18】Re:「1児の母さん」へのお返事 by
- 【8】Re:奈良の医療資源の状況は？ by bazbird
- 【9】行政が何をすることが重要だと思います
- 【10】Re:行政が何をすることが重要だと思
- 【11】Re:Re:行政が何をすることが重要
- 【12】Re:Re:Re:行政が何をすることが
- 【14】Re:Re:Re:Re:行政が何を
- 【16】『1児のお母さんからの問い合わせ』 by ドクトル
- 【6】『医療崩壊』 by ドクトル・ジバゴ
- 【7】Re:『医療崩壊』 by しんせい
- 【1】医療について思うこと、感じていることを、何でも
- 【2】Re:医療について思うこと、感じていることを、
- 【3】Re:Re:医療について思うこと、感じているこ
- 【4】Re:Re:Re:医療について思うこと、感じて

投稿タイトル 【14】Re:Re:Re:Re:Re:行政が何をすることが重要だと思います

投稿者 ドクトル・ジバゴ (投稿日時: 2008/10/12 02:57:18)

内容



> これだけ深い知識をお持ちですから、この対策もご

> 研究になっておられるのでしょうか。

ぜひその一端

> でもお教えください。素人の私の知識では、

> 院が、五条も三室も、県民の分娩について、面倒を見る義務がある、と思うのですが、如何でしょうか

> 。

> それが出来なければ、県が責任を負うべきだ、と思いますが、如何でしょう。

⇒

医療に関する市民運動で、良い例がありましたので投稿します。

近年、勤務医不足で医師の負担が激増している。特に激務で知られる小児科の状況は深刻で、全国の医師から小児科は忌避され、医師の数が減少している。中には、小児科医が確保できず、小児科医を閉鎖する病院も相次いでいる。

兵庫県立柏原病院もそのような病院の一つである。柏原病院のある丹波も、柏原赤十字病院が産科を休止するなど、医療崩壊は深刻な状況である。柏原病院でも、人事異動と後任医師の不足から小児科閉鎖の危機となった。また、小児科が閉鎖となれば、生まれてきた子供の治療が不可能となるため、産科も休止になるのが一般的である(東京都の日野市立病院の例など)。これに危機感を抱いた地域住民7人が結成したのが『県立柏原病院の小児科を守る会』である。小児科の適切な利用方法を周知するなどの活動で、小児科医の負担を減少させることで小児科の閉鎖を食い止めるのを目標としている。特に、軽症でも安易に救急外来を利用するというコンビニ受診の減少に重点を置いた活動を行っている。

奈良県でもこのような運動が出来ないのでしょうか？

投稿にはユーザー登録が必要です。



小児救急電話相談実施状況（集計表）

実施状況（都道府県数）	
平日夜間	32
平日深夜	4
休日昼	7
休日夜間	42
休日深夜	4

最初に相談を受ける者（都道府県数）	
看護師	27 助産師・保健師を含む
医師	4
医師・看護師	3 曜日・時間により変わる
未回答	10
未実施	3

委託先（都道府県数）	
医師会	14
看護協会	2
株式会社	7
県直営	2
その他	8
未回答	10
未実施	3

（奈良県の状況）

実施状況：休日夜間のみ

最初に相談を受ける者：医師

委託先：県医師会

予算額：4,968千円（H20）

（H19実績）

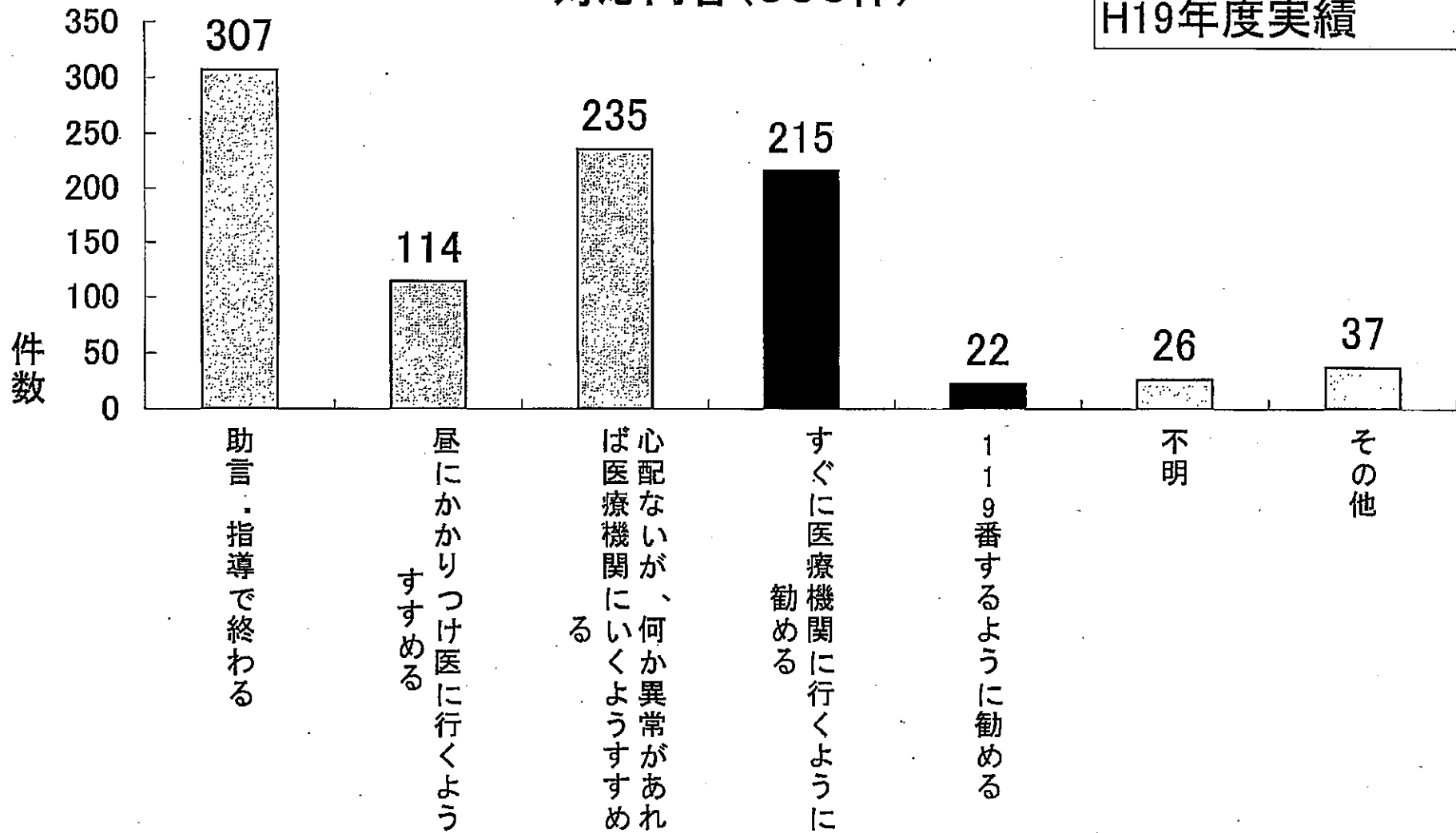
相談件数 956件

相談日数 121日

参加医師数 44人

小児電話相談事業
H19年度実績

対応内容(956件)



小児救急電話相談事業実施状況

(平成20年8月5日現在)

	実施時間帯		委託先	最初の相談受ける者	備 考
	平日(月～金)	休日(土曜日含む)			
1 北海道	19:00～23:00		直営	看護師	
2 青森		19:00～22:30	看護協会	看護師	
3 岩手	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
4 宮城		19:00～23:00	未回答		
5 秋田	19:30～22:30		医師会	看護師	
6 山形	19:00～22:00	19:00～22:00	医師会	看護師	休日は土曜日のみ可
7 福島	19:00～翌朝8:00	19:00～翌朝8:00	ティーバック㈱	看護師	
8 茨城	18:30～22:30	18:30～22:30	未回答		
9 栃木	19:00～23:00	19:00～23:00	済生会	看護師	
10 群馬	19:00～22:00	9:00～17:00 19:00～22:00	ティーバック㈱	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
11 埼玉	19:00～23:00	9:00～23:00 19:00～23:00	看護協会	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
12 千葉	19:00～22:00	19:00～22:00	未回答		
13 東京	17:00～22:00	9:00～17:00	都高齢者研究福祉振興財団	保健師 助産師	
14 神奈川	18:00～22:00	18:00～22:00	県立病院	看護師	
15 新潟		19:00～22:00	直営	看護師	
16 富山	未実施				
17 石川	18:00～23:00	18:00～23:00	未回答		
18 福井	19:00～23:00	19:00～23:00	未回答		
19 山梨	19:00～23:00	19:00～23:00	未回答		
20 長野	19:00～23:00	19:00～23:00	NPO法人e-MADO	看護師	
21 岐阜	19:00～23:00	9:00～23:00 19:00～23:00	未回答		「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
22 静岡	18:00～23:00	18:00～23:00	ティーバック㈱	看護師	
23 愛知		19:00～23:00	医師会	看護師	
24 三重	19:30～23:30	19:30～23:30	県小児科医会	医師	
25 滋賀		18:00～23:00	医師会	医師	
26 京都	19:00～23:00	19:00～23:00 15:00～23:00	京都市立病院協会	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
27 大阪	20:00～翌朝8:00	20:00～翌朝8:00	医師会	看護師	
28 兵庫	18:00～22:00	9:00～22:00 18:00～22:00	非公表	看護師	「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
29 奈良		18:00～23:00	医師会	医師	
30 和歌山		18:00～23:00 ※土曜日は除く	ティーバック㈱	看護師	
31 鳥取	未実施				
32 島根	19:00～23:00	9:00～23:00	ダイヤルサービス㈱	看護師	
33 岡山	19:00～23:00	18:00～23:00	医師会	医師(休日) 看護師等(平日)	
34 広島	19:00～22:00	19:00～22:00	医師会	医師(休日) 看護師等(平日)	
35 山口	19:00～22:00	18:00～22:00	医師会	看護師	
36 徳島		18:00～23:00	附保健同人社	看護師	
37 香川		19:00～23:00	医師会	医師	
38 愛媛		19:00～23:00	ダイヤルサービス㈱	看護師	
39 高知		20:00～翌朝1:00	未回答		
40 福岡	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
41 佐賀	19:00～23:00	19:00～23:00	県救急医療協議会 (佐賀大附属病院に委託)	医師 看護師	
42 長崎	19:00～翌朝8:00	19:00～翌朝8:00	ティーバック㈱	看護師	
43 熊本	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
44 大分	19:00～翌朝8:00	9:00～17:00 19:00～翌朝8:00	未回答		「休日(土曜日含む)」欄の下段は土曜日の実施時間
45 宮崎		19:00～23:00	未回答		
46 鹿児島	19:00～23:00	19:00～23:00	医師会	看護師	
47 沖縄	未実施				
計					

※ 「休日」には年末年始の休暇を含む。

救急搬送において受入に至らなかった理由について

○ 救急搬送において受入に至らなかった理由*1として、以下の項目が挙げられている。

表1. 受入に至らなかった理由ごとの件数（医療機関の区分によらず集計したもの）

1	2	3	4	5	6	7
処置困難	ベッド満床	手術中・患者対応中	専門外	医師不在	初診（かかりつけ医なし）	理由不明及びその他
22.9%	22.2%	21.0%	10.4%	3.5%	0.2%	19.7%

表2. 第三次救急医療機関に限ったもの*2

2	3	1
ベッド満床	手術中・患者対応中	処置困難
37.8%	34.5%	12.7%

表3. 第二次救急医療機関以下に限ったもの*2

1	3	2
処置困難	手術中・患者対応中	ベッド満床
39.0%	16.2%	15.6%

※ いずれも、消防隊員が、医療機関に依頼したものの受入に至らなかった事案において、医療機関との電話でのやりとりの中で聞き取った内容を、消防側の判断で、上記1～7に割り振り集計したもの

*1 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査（総務省消防庁 平成20年3月11日）
平成19年中に行われた救急搬送のうち、重症以上傷病者搬送人員530,671人から転院搬送を除いた119,046について調査した結果

*2 実態調査のうち集計可能な宮城県、埼玉県、東京都、静岡県、愛知県、広島県、福岡県における数値

救急医療機関が受入に至らなかった理由としての「ベット満床」の意味について (サンプル調査 結果)

			第二次 医療機関 (30施設)	第三次 医療機関 (23施設)	総計 (53施設)
A. 物理的に満床である	1. 病院全体が物理的に満床である。	(1)常に満床(病床が少ない、転院や退院が滞っている等)	2	2	4
		(2)時期、時間によって希に満床	16	10	26
	2. 救急部門の病床は満床であるが、一般病床には空床がある。	(1)常に満床(病床が少ない、一般病床への転床が滞っている等)	1	2	3
		(2)時期、時間によって希に満床	8	14	22
B. 物理的には空床がある	1. 救急部門には空床はあるが、その患者にふさわしい空床が空いていない。(CCU、SCU等の利用区分を設けている。)		17	10	27
	2. 空床はあるが、人手(看護師等)、医療資器材の整った病床がない。	(1)救急部門にない	10	3	13
		(2)一般病床にない	9	5	14
	3. その他	(1)受け入れを断る理由に使った。	2	1	3
		(2)消防への情報伝達過程の誤解である。	0	1	1
		(3)その他	12	7	19

10都府県(宮城県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、奈良県)を通じて調査を実施。

『救急医療機関が受入に至らなかった理由としての「ベット満床」』について、該当するものを、「各都府県5施設程度、各施設3項目選択」により調査し、集計。